

お知らせ

報道発表資料

令和 8 年 1 0 月 1 日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

中国地方整備局で55名の TEC-FORCE 予備隊員を登録します

～災害時の被災地方公共団体への支援体制を強化～

中国地方整備局では、本日 1 0 月 1 日付で 5 5 名の「TEC-FORCE予備隊員」※1を登録しました。

今回登録された者を、災害発生時に必要に応じて被災地等に派遣することで被災地方公共団体への支援体制を強化します。

※1：「TEC-FORCE 予備隊員」制度とは：

災害対応に係る専門的な知識を有する民間企業等の人材を「TEC-FORCE 予備隊員」として登録の上、災害発生時に必要に応じ、非常勤の国家公務員として採用し、被災地等で TEC-FORCE の一員としての活動等に従事する制度

1. 概要

国土交通省では、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を設置し、災害時に、被災地における被害状況調査や被害拡大防止、早期復旧等の災害応急対策に関する地方公共団体支援等を実施しています。

今般、中国地方整備局にて行った「TEC-FORCE 予備隊員」募集・選考の結果、本日 1 0 月 1 日付で、5 5 名（新規 19 名、継続 36 名）の登録を行いましたので、お知らせします。

2. 今後従事する活動について

今回登録された「TEC-FORCE 予備隊員」は、今後、派遣に必要な研修を受講し、災害時には、必要に応じて、被災地等で TEC-FORCE の一員として、下記の活動等に従事する予定です。

＜職務内容＞

- ・被災地における情報収集及び関係行政機関等との災害応急対策に係る連絡調整（リエゾン）
- ・被災地における被害状況調査
- ・被災地における災害応急対策に必要となる地方公共団体等への技術的助言

※今回登録した「TEC-FORCE 予備隊員」としての名簿登録期間は令和 9 年 12 月 31 日までです。

3. 取材について

1 0 月 3 0 日に実施予定の新規登録者 19 名の研修※2における「TEC-FORCE 予備隊員」への訓示等を取材いただくことが可能です。（要事前登録）

また、当日の取材時に「TEC-FORCE 予備隊員」へのインタビューを希望される場合は、取材申込書にその旨を記載ください。

・日 時：10月30日（金）9時30分～10時00分頃
（受付：9時15分～）

・場 所：中国地方整備局 太田川河川事務所 1階会議室

・取材等：報道関係者に限ります。取材を希望される方は、別添の申込書により登録の上、ご来場下さい。

※2：今回の研修は、TEC-FORCE 予備隊員のうち「河川・砂防・海岸・道路・上下水道・機械・電気・その他分野」について、実施するものです。

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 災害対策マネジメント室

082-221-9231（代表）

082-511-6482（直通）

【担当】

災害マネジメント室 室長 やすかわ まさお
安川 雅雄（内線2181）

課長補佐 やました こういちろう
山下 幸一郎（内線2182）

TEC-FORCE予備隊員の主な活動内容(災害派遣時)

「TEC-FORCE予備隊員」は、災害時等に非常勤職員の国家公務員として採用され、TEC-FORCEの一員として被災地等で活動いただく予定です。

※ 災害時の派遣先は、採用された地方整備局等管内に加え、管外（全国）への派遣となる場合がありますが、個人の事情等（健康状態等の本人の事情、家族等の状況、企業等に勤務している場合の業務繁忙等を想定しています）も踏まえた調整の上で決定します。

リエゾンとしての活動

リエゾンは被災地方公共団体の支援ニーズを把握し、効果的な対策の早期実現へ向けて、役に立つよう動きます

- リエゾン※は、災害が発生又は発生するおそれのある場合に直ちに派遣され、被災した地方公共団体での情報収集や支援ニーズの把握を積極的に行います。
- リエゾンが被災した地方公共団体と地方整備局との太いパイプ役となって連絡調整にあたることにより、TEC-FORCEが迅速な応急対策等の支援を行うことができます。

※リエゾン（災害対策現地情報連絡員 Liaison,「仲介、橋渡し等」という意味のフランス語）

被災した地方公共団体



- 被害情報や支援ニーズを把握
- TEC-FORCE活動や国土交通省の対応状況等を説明

支援要請内容
の報告

リエゾンに
よる調整

TEC-FORCEによる
災害支援を実施

国土交通省（災害対策本部）



- リエゾンからの情報を総合的に判断し、最適な支援のためのTEC-FORCEを派遣

公共土木施設の被害状況の調査

被災地方公共団体が管理する施設の被害状況を調査します

- 被災状況調査班として、河川や砂防、道路、港湾などの自治体が管理する施設の被害状況を短期間で調査します。また、発災後の橋梁や危険溪流等の安全性の確認なども行います。
- 地方公共団体の円滑な災害申請への活用も想定し、被害状況調査の結果を取りまとめ、被災自治体へ報告します。



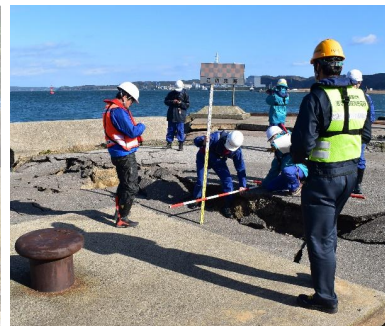
河川被害状況の調査



道路被害状況の調査



土砂災害被害状況の調査



港湾被害状況の調査

災害応急対策に必要な技術的助言

被災地方公共団体等に対し、必要な技術的助言を行います

- 高度技術指導班として、被災地における災害応急対策に必要な地方公共団体等への技術的助言等を行います。

全国のTEC-FORCE予備隊員の活動実績

令和8年熊本地震

八代市や氷川町に計62人・日の予備隊員を派遣し、道路や港湾の被災状況調査、給水活動等を通じ、被災地方公共団体の支援を行いました

- 市役所職員との調査箇所の打合せを踏まえて道路の路面や橋梁の被災状況調査を実施し、10年前の熊本地震への対応経験も活かした技術的助言を行いました。
- 被災した港の復旧に向けて、現地の被災状況調査を実施するとともに、必要な資料・データを迅速に取りまとめ、復旧方針の検討を支援しました。
- 九州地方整備局所有船(海輝・海煌)や給水機能付き散水車を用いて給水支援を行うとともに、SNS等を通じて活動を発信し、多くの被災者の生活環境向上に貢献しました。



調査箇所の打ち合わせ(八代市役所)



道路の被災状況調査(八代市)



復旧に向けた技術的助言(八代市)



岸壁の調査・現地確認
(八代港外港地区)



ガントリークレーン基礎の
被災状況調査(八代港外港地区)



被災者への給水支援
(八代港内港地区)



給水支援に関する
広報活動の例(氷川町)

令和8年8月千葉豪雨

千葉市や市原市等に計21人・日の予備隊員を派遣し、道路や砂防の被災状況調査を通じ、被災地方公共団体の支援を行いました

- 東日本大震災で復旧計画の策定に携わった経験を活かし、県や市の管理道路の被災状況調査結果に基づく復旧計画を迅速に立案し、応急復旧及び本復旧計画の打合せ時には技術的助言を行いました。
- がけ崩れの被災状況把握のために現地調査を実施し、作成した調査報告書を千葉県に手交しました。



道路法面の被災状況調査
(千葉市)



応急復旧・本復旧計画に係る
打ち合わせ(千葉県庁)

〈申し込み先〉
中国地方整備局 災害対策マネジメント室 宛
(mail:manage87@cgr.mlit.go.jp)
(FAX:082-227-2651)

〈申し込み締切〉
令和8年10月28日(水)17時まで

取材申込書

●取材については、事前の申し込みをお願いします。

報道機関名	
取材者 役職・氏名(全員の役職・氏名を記載願います)	
役職	氏名
①(代表者)	
②	
③	
連絡先(代表者の連絡先(携帯電話等))	
TEC-FORCE予備隊員へのインタビュー希望の有無	
希望する ・ 希望しない	